

2019年12月20日

各 位

会 社 名 東芝デバイス&ストレージ株式会社  
東京都港区芝浦1-1-1  
代表者名 代表取締役社長 福地 浩志  
問合せ先 企画部広報・IR担当グループ長  
田中 耕一  
Tel 03-3457-3576

**(開示事項の経過) 株式会社ニューフレアテクノロジー株式(証券コード6256)に対する公開買付けの開始  
に関するお知らせ**

東芝デバイス&ストレージ株式会社(以下「公開買付者」といいます。)は、2019年11月13日付取締役会決議に基づき、株式会社ニューフレアテクノロジー(コード番号:6256、株式会社東京証券取引所JASDAQスタンダード市場、以下「対象者」といいます。)の普通株式(以下「対象者普通株式」といいます。)を金融商品取引法(昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。)に基づく公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)により取得することを決定し、同日付「株式会社ニューフレアテクノロジー株式(証券コード6256)に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」にて、これを公表いたしました。その後、2019年12月13日に、HOYA株式会社が、対象者の普通株式に対する公開買付けの開始予定に関する発表を行いました。

現在、対象者は、公開買付者の子会社として、株式会社東芝(以下「東芝」といいます。)グループにおける中核企業として非常に重要な役割を担っており、人材交流等も含めた良好な関係を構築してきました。また、対象者におけるマルチビーム描画装置の開発においては重要部品の共同開発を行っており、公開買付者と対象者の関係についてはより深化しつつあるものと認識しております。加えて、対象者は、公開買付者事業とのシナジー効果が期待されるエピタキシャル成長装置事業や、今後大きな成長が見込まれる新規事業も有しており、その重要性はより一層高まっていくものと考えております。

このため、公開買付者は、本公開買付けの成立を目指す方針に変更はなく、2019年12月13日付でHOYA株式会社から公表されました対象者の普通株式に対する公開買付けについては、上述の観点から応募しない方針を、公開買付者の親会社である東芝の取締役会での承認を条件に決定し、本日、東芝の取締役会がこれを承認しましたのでお知らせいたします。公開買付者は、対象者と公開買付者との一層の関係強化に伴う企業価値向上を図って参ります。

したがって、公開買付者は、ご関係者のご理解のもと、引き続き2019年11月13日付で公表しました条件にて本公開買付の成立を目指します。

以 上

**【勧誘規制】**

本資料は、本公開買付けを一般に公表するための記者発表文であり、売付けの勧誘を目的として作成されたものではありません。売付けの申込みをされる際は、必ず本公開買付けに関する公開買付説明書をご覧いただいた上で、株主ご自身の判断で申込みを行ってください。本資料は、有価証券に係る売却の申込み若しくは勧誘又は購入申込み若しくは勧誘に該当するものでも、その一部を構成するものでもなく、本資料（若しくはその一部）又はその配布の事実が本公開買付けに係るいかなる契約の根拠となることもなく、また、契約締結に際してこれらに依拠することはできないものとします。

**【米国規制】**

本公開買付けは、日本の金融商品取引法で定められた手続及び情報開示基準を遵守して実施されますが、これらの手続及び基準は、米国における手続及び情報開示基準とは必ずしも同じではありません。特に米国 1934 年証券取引所法（Securities Exchange Act of 1934。その後の改正を含み、以下「米国 1934 年証券取引所法」といいます。）第 13 条 (e) 項又は第 14 条 (d) 項及び同条の下で定められた規則は本公開買付けには適用されず、本公開買付けはこれらの手続及び基準に沿ったものではありません。

本公開買付けに関する全ての手続は、特段の記載がない限り、全て日本語において行われるものとします。本公開買付けに関する書類の全部又は一部については英語で作成されますが、当該英語の書類と日本語の書類との間に齟齬が存在した場合には、日本語の書類が優先するものとします。

本書中の記載には、米国 1933 年証券法（Securities Act of 1933。その後の改正を含みます。）第 27 A 条及び米国 1934 年証券取引所法第 21 E 条で定義された「将来に関する記述」が含まれています。既知若しくは未知のリスク、不確実性又はその他の要因により、実際の結果が「将来に関する記述」として明示的又は黙示的に示された予測等と大きく異なることがあります。公開買付者又はその関係会社を含む関係者は、「将来に関する記述」として明示的又は黙示的に示された予測等が結果的に正しくなることをお約束することはできません。本書中の「将来に関する記述」は、本書の日付の時点で公開買付者が有する情報を基に作成されたものであり、法令で義務付けられている場合を除き、公開買付者又はその関係会社を含む関係者は、将来の事象や状況を反映するために、その記述を更新したり修正したりする義務を負うものではありません。

**【将来予測】**

本資料に記載されている事項には、対象者普通株式を取得した場合における、公開買付者及び東芝グループの将来についての計画や戦略に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、公開買付者が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく公開買付者の予想です。実際の結果は、多様なリスクや不確実性により、公開買付者の予想とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

**【その他の国】**

国又は地域によっては、本資料の発表、発行又は配布に法律上の制限が課されている場合があります。かかる場合はそれらの制限に留意し、遵守してください。本公開買付けに関する株券の買付け等の申込み又は売付け等の申込みの勧誘をしたことにはならず、単に情報としての資料配布とみなされるものとします。